



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」 “Our Future Begins Today”
アジア地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
西日本区理事主題 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」
“Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit !”
中部部長主題 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
金沢犀川クラブ会長主題 「平和を実現しよう！」 “Let's be the peacemakers!”

会長：平口哲夫、副会長・書記：北 肇夫、直前会長・会計：澤瀬 諭

今月の聖句： 見よ、わたしの受けた苦痛は平和のためにほかならない。あなたはわたしの魂に思いを寄せ滅びの穴に陥らないようにしてくださった。あなたはわたしの罪をすべて後ろに投げ捨ててくださった。
新共同訳 イザヤ書 38 章 17 節

2017年5月強調月間

LT

リーダーシップ無くしてリーダーに非ず！ クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。その機会を学びと捉えるか否かがリーダーの資質の違いです。全てを有意義に捉えリーダーシップを身に着けて下さい。
船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長（京都トップスクラブ）

☆☆☆ 5月第一例会案内☆☆☆

日 時：5月11日(木) 19:00～21:00
会 場：ホテル金沢(金沢市堀川新町1-1)
会 費：3,500 円
準 備：竹中ワイズ

プログラム

司 会：澤瀬ワイズ
開会・点鐘：平口会長
ワイズソング：一同
今月の聖句：司会者
ゲスト紹介：司会者
今月のハッピーバスデイ：平口会長
平口メット(20日)

食前の感謝：三谷ワイズ

—— 会 食 ——

卓 話 「私の起業体験」
山下大貴氏(株)クロスマネジメント代表取締役)

事業委員会報告：各委員
ニコニコタイム：澤瀬ワイズ
閉会点鐘：平口会長

*例会に使用済み切手、アルミ缶、ウェス用布製品をご持参下さい。

☆☆☆ 4月例会報告☆☆☆

[第一例会] 4月29日(土・祝)、金沢 YMCA 主催 “たけのこ掘り体験” に参加、参加者：北・澤瀬・平口。[第二例会] 4月13日(木) 19:00～21:00、竹中チャペル、参加者：北・澤瀬・竹中・平口。

名古屋東海クラブ 50 周年記念例会 5月14日(土) 12:30～16:00、リトリック名古屋、参加予定：北。第3回中部評議会(新旧合同：引継ぎ) 5月27日(土)、名古屋 YMCA、参加予定者：平口会長、北次期会長。春のグリーンキャンペーン 5月28日(日)。

今月の聖句について エルサレムがアッシリアに包囲されて陥落寸前の窮地にあった頃、ユダヤの王ゼデキヤは「死の病にかかった」(1節)。預言者ババヤから「家族に遺言をしなさい」と言われたゼデキヤは、主に祈り、「涙を流して大いに泣いた」(3節)。すると主は、ゼデキヤの寿命を15年延ばしてくださったばかりか、アッシリアの手からエルサレムの都を救い出してくださった(5～6節)。その体験から発せられた言葉が17節なのである。(平口)

6月の当番 司会：竹中、準備：北

《金沢 YMCA のホームページ》

<http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>

当クラブ	4月出席者	4月出席率(正会員)	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 4名 広義会員 0名 功労会員 1名	正会員 3名 功労会員 0名 メネット 0名 ビジター 0名 ゲスト 0名	4÷4×100 メーキャップ 1名	前月繰越切手 3,568g 4月分切手 0g 今年度累計 切手 3,568g 現金 円	前月累計 88,103 円 4月 0 円
合計 5名	3名	100%		累計 88,103 円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 4月竹の子特別例会参加記 ◆

北 肇夫

金沢 YMCA 主催“たけのこ掘り体験”(兼・金沢犀川クラブ 4 月竹の子特別例会)は、4 月 29 日(土・祝)に北陸学院・三小牛キャンパスで開催。天気予報では「晴天」と「季節外れの寒気による雷雨や突風」の両予報があったものの、その懸念は霧消となり、晴天下で汗ばむほど。キャンパス内の八重桜は花吹雪であたかも皆さんを歓迎しているかのようであった。

参加者数は関係者のご尽力により 25 名となり、子ども達はもちろんのこと、学生リーダー達の参加もあり、賑やかな催しとなった。開会式では、竹林のなかで朝倉・金沢 YMCA 理事長の挨拶と澁谷・金沢 YMCA 理事の祈祷の後、たけのこ掘りの留意点などのガイダンスがあった。今年はタケノコの裏年に当たったが、お土産のタケノコも確保され、ケガ人もなくホッとした。

お楽しみの食事タイムは、昨春同様、小学校の家庭科教室で行われた。事前に準備されたタケノコご飯やタケノコの煮物、山菜などの天ぷら、漬物、果物、会場で作ったタケノコの味噌汁に舌鼓を打った。食事の準備から片付けまで金沢 YMCA の朝倉理事長ご夫妻、事務局の齋藤さん、金沢クラブの澁谷ワイス、金沢犀川クラブの澤瀬ワイスのお働きが大きかった。また、現地には参加できなかったが、食事の準備には澤瀬・北両メネットにご尽力いただいた。

食事・歓談後、掘りたてのタケノコとタケノコの弁当をお土産に無事解散となった。この事業実施にあたり多くの方々からご支援いただいたことに感謝申しあげる。



◆ 長浜クラブ 30 周年記念例会参加記 ◆

平口 哲夫

4 月 1 日(土)12:30~16:40、北ビワコホテルグラツウィエで開催の長浜クラブ 30 周年記念例会に参加。9:00 に自家用車で自宅出発、途中、北・三谷両ワイスを乗せて澤瀬ワイス宅へ。そこで澤瀬ワイス運転の車に乗り換えて長浜へ。

長浜クラブは「びわこ部」に属しますが、金沢犀川クラブが属する「中部」の中心地・名古屋に行くよりも早く長浜に行くことができます。中部からの参加者は金沢犀川クラブのメンバー 4 名のほか、金沢クラブの澁谷・清水両ワイス、名古屋クラブの河部ワイス、名古屋東海クラブ・矢場とんの鈴木ワイス、計 8 名。次に掲げた写真は、中部用テーブル H に座っている当クラブ参加者。



祝宴のアトラクションでは、郷土芸能の浄瑠璃が披露されました。

アピールの時間に澁谷ワイスが一人黙って席を立て壇上に向かい、



9 月 18 日に金沢ニューグランドホテルで開催の第 27 回中部部会&金沢クラブ創立 70 周年記念式典について紹介しようとする、金沢クラブの DBC である滋賀蒲生野クラブの方々もさっと壇上に登られて応援。ところが中部からの参加者はテーブル席で座ったまま。熊本で 6 月 10・11 日に開催される第 20 回西日本区大会のときには、お互いもっと気を利かせましょう！

◆ 日置深夫君を偲ぶ ◆

竹中 丈晴

昨年の 1 月第一例会に卓話者としてお出でいただいた日置深夫君が今年 4 月 5 日病気のため亡くなられた。日置君には、2013 年 8 月に金沢で開催した中部部会の懇親会でもギターの弾き語りを披露していただいた



(上掲写真)。

日置君は、私とは中学、高校と同級で、定年後、金沢に戻り、趣味で始めたギターを満喫しておられた。それを聴くたびに、趣味とは思えないその腕前に感心したものである。また、彼は一人暮らしのため、自らの晩年の生活を考え、71 歳という年齢で市内のホームに入居し、毎月入居者のためにライブコンサートを開いて入居者を慰めていたのである。

我々にとって、とりわけ彼にとって早すぎる死は納得できないことであろう。ただこればかりは神様のおぼしめしであり、どうすることもできない。今は、2 年前に我家のチャペルで開催した日置君 70 歳記念ライブの DVD を観ながら彼を偲んでいる。